

# 平成29年度 香港市場 訪日プロモーション方針

## <訪日数>

・2016年：183.92万人（対前年比20.7%増） ※2016年訪日数2,404万人のうち約7.7%（訪日数第4位の市場）

## <市場特性>

・主な国外旅行シーズン：1月下旬～2月（旧正月）、3月下旬～4月上旬（イースター休暇）、7月中旬～8月末（夏休）、12月下旬（クリスマス休暇）

※距離的に近いことから、1年を通じて訪日客が多い。

・主な訪問国・地域（2015年）：1位中国、2位日本、3位台湾、4位タイ、5位シンガポール、6位韓国（※日本のシェア約15%）

・主な日本の訪問地：大阪、東京、北海道、沖縄

## <29年度プロモーション基本方針>

地方への直行便の定着・新規就航を促進するため、28年度に定期便が就航した中国・四国のプロモーションを継続し、路線の定着を図る。また、チャーター便就航実績があるなど今後の就航が期待できる北海道（主に道東・道南）、中部（昇龍道）や東北の魅力を訴求し、需要を喚起する。

訪日旅行のハイシーズン（7月中旬～8月末、12月下旬）に向けては地方への分散化、日本側の閑散期（11月～2月（旧正月を除く））においては、LCCによる気軽な旅行等を訴求して20歳代初訪日層の需要を取り込み、訪日旅行時期の平準化を図る。

## <29年度の主な旅行博等(予定)>

2月：Hong Kong Wedding Fair

## <主要ターゲット層>

①30～40代女性  
（個人旅行（FIT）・リピーター層）

訴求テーマ：「ゆるたび」

癒やし・リラックス（美しい自然景観、高級旅館、花、動物とのふれあいなど）、ドライブ旅行、鉄道旅行

②20代（初訪日層）

訴求テーマ：

日本食、ショッピング、テーマパーク、LCCによる気軽な旅

③ウェディングツーリズム  
【潜在ボリューム層】

訴求テーマ：

リゾート、日本の四季、美しい自然景観の中での結婚写真撮影

# 平成29年度 香港市場 訪日プロモーション方針

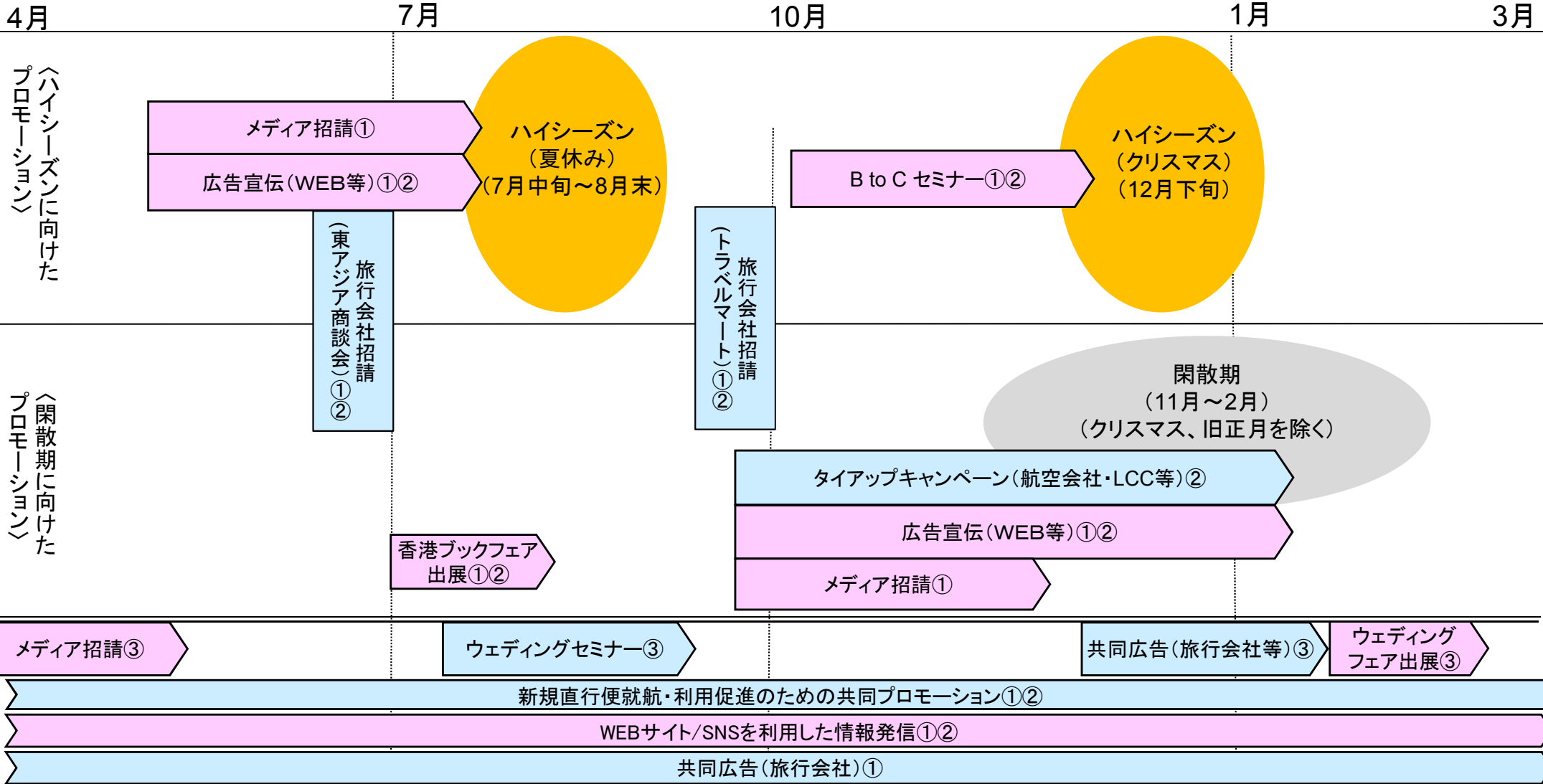
- リラックスや癒しの旅をコンセプトとして、高級旅館・自然景観などのコンテンツを中心に、地方の魅力を訴求する。
- 地方への新規直行便就航・利用を促進するため、航空会社等と連携した共同プロモーションを実施し、地方への送客を図る。
- 年間を通じ、WEBサイトやSNS等による情報発信や広告宣伝等を展開し、切れ目のないプロモーションを実施する。

## 〈事業概要〉

■ ...BtoB(事業者向け) ■ ...BtoC(一般消費者向け)

<主要ターゲット層>

①30-40代女性(個人旅行・リピーター層)、②20代(初訪日層)、③ウェディングツーリズム



# 香港市場の市場特性

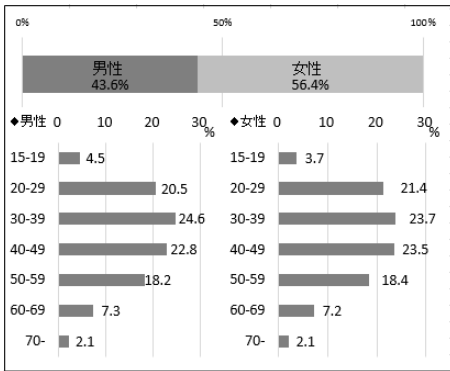
・観光目的/業務目的割合：観光88.9%、商用・その他11.1%  
 ※東アジア平均(観光79.3%、商用・その他20.7%)、全市場平均(観光72.7%、商用・その他27.3%)  
 (以下は観光目的のみの数値)

・個人/団体割合：個人89.1%、団体10.9% ※東アジア平均(個人70.7%、団体29.3%)、全市場平均(個人74.0%、団体26.0%)  
 ・リピーター率：80.5% ※東アジア平均58.7%、全市場平均55.1%  
 ・平均宿泊数：5.6泊 ※東アジア平均5.0泊、全市場平均6.0泊

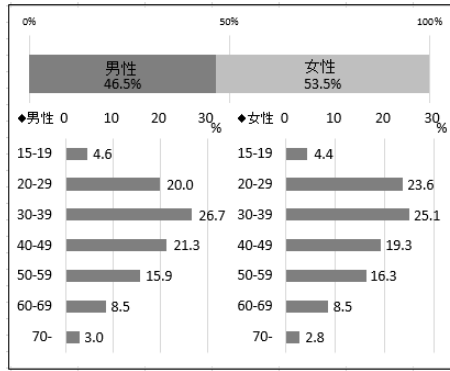
※出典：2016年訪日外国人消費動向調査(平均値は国籍・地域別訪日外客数をウェイトとする加重平均)

## 訪日者数の性別年代割合

香港

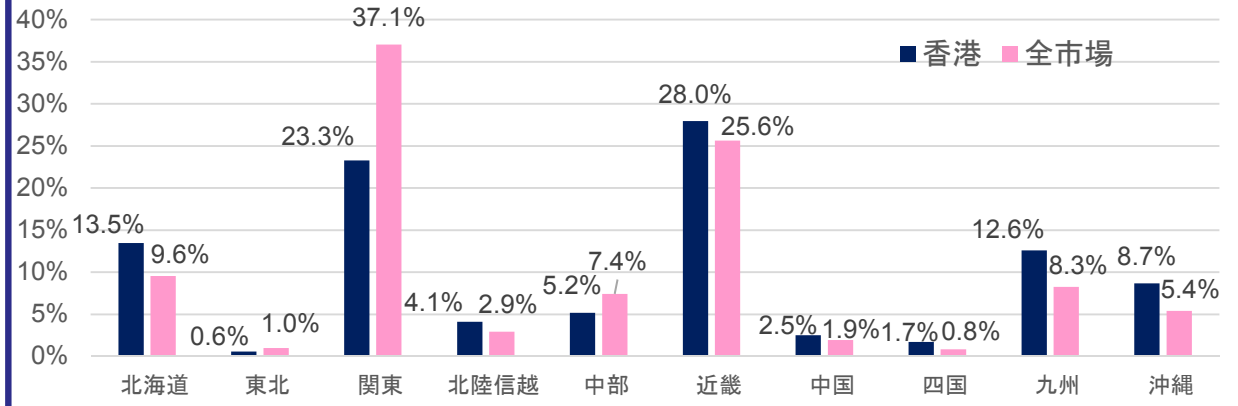


全市場



出典：2015年法務省出入国管理統計

## ブロック別外国人宿泊統計



出典：2016年宿泊旅行統計調査

## 直行便の就航都市

<2017年夏期>

日本側の就航都市計14都市

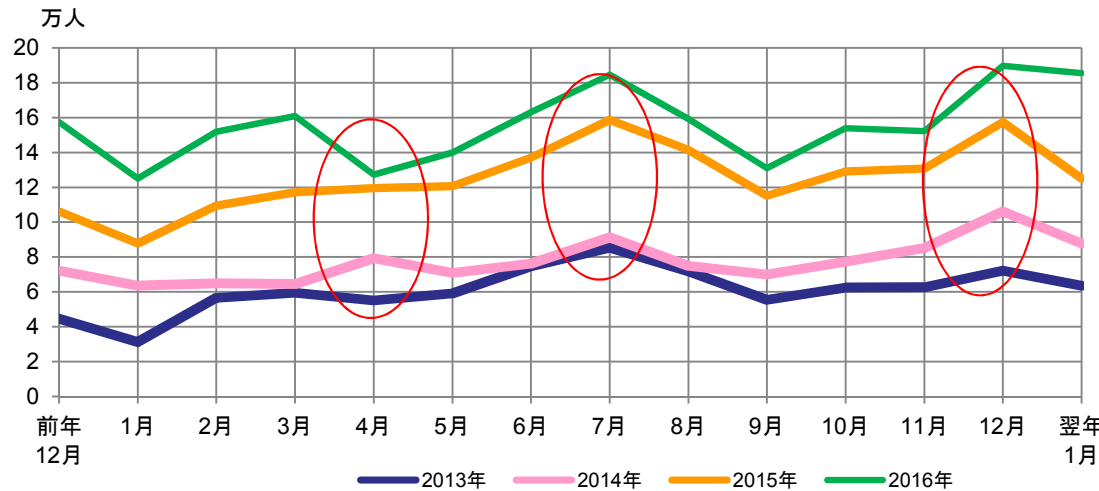
- ・新千歳 ・成田 ・羽田
- ・中部 ・関西 ・米子 ・岡山
- ・広島 ・高松 ・福岡 ・宮崎
- ・鹿児島 ・那覇 ・石垣

香港側の就航都市(計1都市)

- ・香港

※2017年夏期期首ダイヤに基づいて観光庁集計(2017年4月1日時点)

## 月別訪日数の推移



## 2017年の主な休暇

- ・正月元日振替(1月2日(月))
- ・旧正月(1月28日(土)~31日(火))
- ・清明節(4月4日(火))
- ・復活節(4月14日(金)~17日(月))
- ・メーデー(5月1日(月))
- ・仏誕節(5月3日(水))
- ・端午節(5月30日(火))
- ・特区成立記念日(7月1日(土))
- ・国慶節振替(10月2日(月))
- ・中秋節(10月5日(木))
- ・重陽節(10月28日(土))
- ・クリスマス(12月25日(月)~26日(火))
- ・小中学校休暇7月中旬~8月末